

福井大学生のための

創造力、実践力。
国立大学法人
福井大学

ふくだいプレス

特集 Open the door to the world!

新コンテンツ☆ 福大生の「今」を聞く 福大生ナウ

It's My Circle

サッカー部 / ア・カペラサークル

学生広報スタッフ企画 We♥福大

徹底解明! ~敦賀キャンパス~

VOL.11
2012
OCTOBER

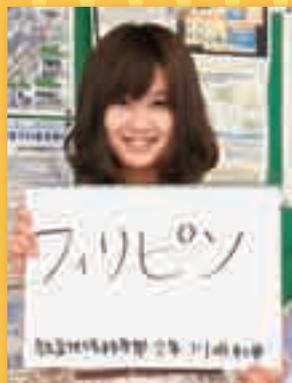
お題に対し、今の気持ちを福大生に答えてもらうコーナー！

福大生ナウ

今号のテーマ

行ってみたい国は？

円高などの影響もあり、この夏休みに海外旅行へ出かけたい方も多いのではないでしょうか。他国を理解する上で、現地の風土を体感することは非常に大切です。さて、あなたはどの国に行ってみたいですか？



Contents



2 福大生の今の気持ちは?
福大生ナウ

4 特集 **Open the door to the world!**

再発見! 異文化と繋がる学内ツール
 座談会 **グローバルに向かって一歩前へ**
 学長メッセージ **グローバルに活躍するには**

9 あなたの知的好奇心を刺激!
研究者紹介

12 がんばる学生紹介
FACE

14 部・サークル紹介
It's My Circle

16 就活応援情報満載
福大生の就活ノート

18 卒業生から在学生の皆さんへ受け継がれる
学びのバトン

19 今、あなたに伝えたいメッセージ
役員コラム

心身の健康に関する情報を紹介
保健管理センター利用のススメ

20 学生広報スタッフがお届けする
We ♥ 福大

22 大学の最新情報をお届け!
福大Topics

Event Calendar

24 学生生活を応援!
学生サービス課からのお知らせ

表紙について



今回は、暁祭実行委員のメンバーが参加してくれました。暁祭は例年、医学科の3年生と看護学科の2年生が中心となって企画や運営を行っているそうです。現在、改修工事中の松岡キャンパス。撮影は医学図書館情報工房下のピロティにて行いました。天気は前日からあいにくの大雨でしたが、撮影を行った午後には回復し、撮影日和となりました。

医学部医学科3年
 長谷川 巧さん

医学部看護学科2年
 越智 美沙紀さん

医学部看護学科2年
 榎 健吾さん

医学部看護学科2年
 辻崎 清乃さん

医学部看護学科2年
 岩崎 菜穂さん

学内ツール



「学びの秋」です。

日本企業の英語公用化や海外進出など、グローバル化が加速する今の社会を生き抜く力を学内で培いませんか？
ここでは、グローバル人材としての素養を身につけることができる学内ツールをご紹介します！



テーマについてお互いの経験や考えを話す学生たち

◆対象	全学部・全学科
◆日時	毎週木曜日
◆申込	不要
◆詳細	ピアオシヨウ 留学生センター 中島清教授 TEL：0776-27-8903 お話し会 教務課教務企画係 TEL：0776-27-9770

お話し会&ビデオシヨウ



毎週木曜日は「国際交流の日」！

福井大学では、毎週木曜日に国際交流イベントを開催しています。第1・3・5週目は「お話し会」の日。前半30分は英語で、後半30分は日本語で、週ごとに決められたトピックをもとに自由に話し合い、多文化理解や語学力向上を図っています。第2・4週目は「ビデオシヨウ」の日。1本の映画を留学生・日本人学生が一緒に鑑賞し、互いに交流を図っています。どちらの会もお菓子やジュースを用意しており、和やかな雰囲気です。あなたの考えや文化、お気に入りの映画などを是非、紹介してくださいね。その他、キャンプや旅行などのイベントも実施。詳細は左記中島清教授までお問い合わせください。



中上級クラス講義風景

◆対象	就職内定学生
◆日時	2012年10月～2013年2月 初級クラス 水曜日2限 中上級クラス 金曜日2限
◆申込・詳細	学生サービス課留学生係 TEL：0776-27-8406

内定者のためのビジネス英語クラス



ビジネス英語を身につけよう！

就職後に役立つ語学スキルの習得や、外国人とのコミュニケーションに対する抵抗感を軽減することなどを目的に今年度初めて開講。第1期クラスでは、初級クラスに10名、中上級クラスに7名が参加しました。第2期クラスは、10月より開講予定です。電話や外国人来訪時のかかるとか？

英会話、日常会話、英文メールの書き方などを学習することができます。中上級クラスでは簡単なビジネスプレゼンテーションも実践します。高等教育推進センターのカルポヴァ先生と一緒に、社会人に必要なビジネス英語を学びませんか？

再発見!

特集 Open the door to the world!

異文化と繋がる

語学センター

UF Students "Go Global!"



福井大学の語学教育の充実を目的として設立された語学センターでは、平成24年10月に文京キャンパスの学生会館2階に交流スペースである「グローバル・ハブ」等を備えた新たなセンターの施設をオープンしました。また、松岡キャンパスでも来年4月に講義棟に語学センターのラウンジスペースが完成する予定です。

文京キャンパスの「グローバル・ハブ」には教職員・学生スタッフが常駐。授業の他にも英語学習や海外留学等の相談に乗ったり、情報提供

を行ったりしています。また、グローバル・ハブを拠点に、語学センターの「スチューデント・アシスタント(SA)」が中心となって各種異文化交流イベントを実施していきます。異文化に興味がある、英語学習で不安や悩みがある、もっと英語を上達させたい、海外に行きたい、などなど、興味にあわせて気軽にご利用ください！ イベントだけの参加も大歓迎。このラウンジは、グローバル社会への扉です！

- ◆対象 福井大学学生及び教職員等
- ◆日時 グローバル・ハブは毎日10:15～18:15オープン。随時開催のイベント情報は下記担当まで！
- ◆申込・詳細 教務課教務企画係
TEL : 0776-27-9770



皆さんこんにちは！ 私たちは8月7日にカルタ大会を開催し、参加者がゲームや会話を楽しみました。今後も色々なイベントを行いますので、イベントを楽しんだり、異文化を体験したりしたい方はぜひご参加ください。お楽しみに！

※FacebookのHAPPYCHAINという私たちのページもご覧ください！

語学センター SAからのメッセージ



松岡キャンパスのラウンジスペース (イメージ)

お話会に参加しました!

自分がどれくらい話せるか試すために参加しました。会の雰囲気は、全く堅苦しくなくフランクな感じ。いつ来てもいつ帰っても大丈夫で、時間も融通がききました。留学や英語の勉強のアドバイスや経験談を聞けて、大変勉強になりました。福井大学にいるたくさんの留学生と話す絶好の機会ですよ!



医) 医学科4年 奥野絢子さん

内定者のためのビジネス英語クラスに参加しました!

「将来、仕事の幅を広げるためにも英語力を向上させたい!」という思いから参加しました。生の英語に触れることができたこと、一緒に受講しているメンバーの意識・実力が高かったことなどから、たくさんの刺激を受けました。会話力も向上! 今後も積極的に参加していきたいです。



工) 知能システム工学科4年 斉藤雅弥さん

特集 Open the door to the world !

グローバルに向かって 一歩前へ

「グローバル」という言葉はよく聞くようにはなったものの、「自分には関係ない」と思っていたり、「何かしたいけどどうすればいいかわからない」という方がたくさんいるのではないのでしょうか。

そこで今回は、福井大学での留学経験を持つアメリカ在住の歴史学者 マーレン・アニカ・エーラスさんに世界に飛び出すきっかけや留学経験などを伺いました。エーラスさんの実体験に基づくお話で、グローバルがぐっと身近になるかもしれません。

藤間 現地でこそ学べる
ことが多くあるのです
ね。日本に興味を持った
のはどうしてですか。
エーラス 高校時代の地
理学の先生が日本をすこ
く好きだったことがきっ
かけです。火山や温泉の
国という点も魅力的でし



エーラスさん

富田 エーラスさんは現在、研究のた
めに来日されていると伺いました。仕
事内容や詳しい来日目的を教えてください。
エーラス アメリカの大学で東アジア
史を教えており、日本における江戸時
代の社会史を専門に研究しています。
今回は博士論文で執筆した「大野藩の
貧民救済」の内容をより充実させるた
め、大野市史編さん室などでの資料探
しを目的に来日しました。

富田 最初は大学への留学ではなく、
アルバイトをしていたのですか。福井
大学に来たきっかけは何ですか。
エーラス 福井大学はドイツで進学し
た。ちょうどその頃、海外の文通相手
紹介サービスで日本人と知り合い、19
歳のときに招待を受けて初めて来日し
ました。その後、東京で1年間、ドイ
ツ人家庭の住み込みベビーシッターのア
ルバイトをして生活しました。日本人
と接することが少なく、日本語の上達
にあまり繋がらなかったため、次に日本
に行く機会があれば日本人に囲まれる
環境に身を置こうと決めていました。

留学で深まる学びと 異文化からの発見

【参加者】

マーレン・アニカ・エーラスさん
米・ノースカロライナ大学シャーロット校
歴史学科 准教授

富田洋輔さん
教育地域科学部 地域科学課程
地域政策領域4年

藤間冴子さん
教育地域科学部 地域科学課程
人間文化領域4年

エーラスさん プロフィール
ドイツ出身。19歳のとき文通相手
のもとへ来日し、東京で1年間過
す。独・ハンブルク大学日本語
文化学科に進学後は、大阪市
立大学と福井大学に計2年半留
学。その後、米・プリンストン大
学院に在籍しながら、研究のため
に福井県大野市に1年間滞在。現
在は、米・ノースカロライナ大
学シャーロット校で歴史学科准
教授として東アジアの歴史を教
えるほか、大野市の魅力を発信
する「越前おおのブランド大使」と
して活躍している。



た大学と姉妹校だったためです。福井大学の前には大阪市立大学でも学びました。他の留学生の日本語能力の高さに刺激を受け、言葉や歴史を一生懸命学びました。

藤間 私は留学の必要性を感じながらもなかなか踏み出せずにいます。留学を通してどのようなことが自分のためになるのか知りたいのですが、身に付いたことや学んだことを教えてください。

エーラス 留学するまでは、留学先で出会うのは現地の人だけだと思いつ込んでいましたが、その国に来る世界各国の人とも出会えることに気が付きました。彼らとの交流を通して、同じものを見ていても出身国によって視点が大きく異なることがわかりました。さまざまな価値観に触れることができたことで視野が広がった



と思います。また、今まで知らなかった自分にも出会うことができました。

日米で異なるコミュニケーション

藤間 アメリカの大学で講義をされていますが、アメリカの学生と日本の学生とどのような違いを感じますか。

エーラス アメリカの学生は講義中にとっても積極的に質問をするので、考えや理解度がわかりやすいです。それに比べると日本の学生は消極的かもしれませんが、どちらの学生も個人的に話してみるとユニークで、本質



的にはそれほど変わらないと思います。**富田** 確かに日頃、積極的に発言をしていない気がします。もし自分が留学したときにうまくコミュニケーションが取れるか心配です。

エーラス 私もあまり積極的な方ではありませんでしたが、勇気を出して話しかけるようにしていました。しかし、日米ではコミュニケーションのスタイルが異なることも事実です。積極性ももちろんですが、相手の話をしっかりと聞いたり、気配りをしたりする日本人の良い姿勢をどこの国の人と接するときでも大切にしてほしいです。

自分にベストなグローバルスタイルを

富田 最近では情報・交通の発達や大学でのプログラムが充実し、留学が身近に感じられるようになってきました。どのような心構えで留学をすれば有意義なものになると思いますが。

エーラス 目的を持って留学することが最も大切で、実りある留学に繋がると思いますが、研究を目的とする場合はもちろんですが、海外で暮らすことだけを目的としても多くのことが学べると思います。海外では、文化の違いや言葉の壁で辛いことも多くあ

りますが、そんな経験も乗り越えて成長していけるはずですよ。そして、留学先では日本人ばかりではなく、現地の人や他の留学生との交流を大切にしてください。

藤間 エーラスさんのお話を聞き、留学の重要性がよくわかりました。留学だけでなく、日本にいながらでも世界に目を向けるためにできることはありますか。

エーラス 福井大学のキャンパス内はもちろん、福井県内には国際交流会館やインターナショナルクラブなど、外国人と出会う場がたくさんあります。他にも、外国の映画や本を見るなど、世界を知る方法はいろいろあります。自分に合ったスタイルでたくさん経験を重ね、グローバルに活躍してくれることを願っています！

座談会を終えて…

- ・グローバル社会と言われる今、社会に出ると海外と接する機会が増えてくると思います。グローバルに活躍するためにも留学を経験したいという思いが強まりました。(富田)
- ・大変なこともあると思いますが、勉強面でも生活面でも学ぶことが多くあると分かり、留学をより前向きに考えたいと思いました。(藤間)

学長メッセージ

グローバルに活躍するには

学長 福田 優



留学先のボスへの挑戦

1976年11月、2ヶ月間のドイツ語研修を終えた私は、当時の西ドイツ

フライブルグ大学の病理学研究所 Ludwig Aschoff Hans にフンボルト財団給費研究員として留学しました。Aschoff Hans に到着して間もない頃に、まずは挨拶代わりに私の研究内容をプレゼンテーションすることになりました。

私の専門は病理学で、研究テーマは「顕微測光」というピコグラム単位の個々の細胞核のDNA量を顕微鏡下に正確に測定することでした。当時、神経学者の間では、この顕微測光を使った理論で2つの意見が対立。具体的には、小脳の大脳神経細胞であるプルキニエ細胞のDNAが生後も合成され続けるか否かというもので、ドイツへの留学前、私は恩師である藤田哲也教授とともに「合成は起こっていない」という理論を証明するために全力を傾けていました。

が生後も合成され増加しているような誤った結果が出ていたことが判明したのです。

そこで私たちは、従来の顕微測光に変わり、新たな測定法「二波長遠査法」を開発。その後、「顕微蛍光測光」に移り、オリンパス(株)と協同して、日本最初の落射式顕微蛍光測定装置を試作し世に送りました。これらの方法で、プルキニエ細胞のDNAは生後いつの時期でも一定で、DNA合成は起こっていないことが確認され、やがて世界も認めることとなりました。

プレゼンテーションの日。Aschoff Hansの教授たち50人程の集まる図書室での講演です。留学先のボスであるSandritter教授は「プルキニエ細胞のDNAは生後も合成され続ける」という理論の旗頭の一人でした。私はこれまでの研究経過を紹介し、「プルキニエ細胞のDNA量は生後如何なる時期でも一定であり、DNA合成が生じているかのように見えたのは測光手法による誤差である」と指摘。Sandritter教授は真っ赤になって「そんなことあり得ない」と早口のドイツ語でまくし立てました。他の教授たちはDr.Fukudaの考えとデータは信用できるとし私を支援してくれましたが、これから共同研究を行わねばならない留学先のボスを怒らせたため、ただでは済まないだ

注意深く顕微測光を行う中で、大変な事実が発見されました。それは、プルキニエ細胞のDNAを顕微測光法で観測する際に使う緑色の光スポットがプルキニエ細胞の細胞質で乱射するため、見かけ上DNA



ドイツでの語学研修の仲間と

異文化の中にチャンスがある

ろうと覚悟していました。しかし、Sandritter教授もその後は打って変わって私を信頼して頂き、他の教授たちに「Dr.Fukudaのテクニックをマスターせよ」と命じていたことを知らされました。

自分の信ずる処を誠意を持って相手に伝えることが、結局深い相互理解に繋がることを身を持って実感した瞬間でした。グローバルな精神を養うということは、外国語によるコミュニケーション力を有することが前提ですが、相手を理解し、自分を理解してもらう努力も必要であることを意味しています。また、異文化の中にこそ人間力を涵養する大きな力とチャンスが潜んでいます。学生諸君も積極的に異文化の中に飛び込んでくれることを願っています。



地球内部の未知に触れませんか?



現在も活動を続ける阿蘇中岳火口

火山から噴出したマグマの固化物である火山岩には、マグマが生まれた地球内部の情報が秘められています。私は火山岩の詳細な分析により、そのマグマが地球内部で生成してから地表に噴出するまでのプロセスや、マグマ生成の背景にある地球の活動を探っています。

最近では特に、過去に超巨大噴火を起こした火山の下に再び大噴火を起こしうる多量のマグマが蓄積されているのか否かについて調べています。野外調査で、超巨大噴火直後から現在までに噴出した火山岩を複数採取し、超巨大噴火の代表格がカルデラ噴火、巨大陥没カルデラを形成するような凄まじい噴火です。噴出マグマの体積で表す

大規模噴火は日本だけでも12回

火山岩からマグマの起源を探る

その後、顕微鏡で火山岩に含まれる鉱物をじっくり観察。さらにX線等を用いた化学分析を行うことにより火山岩に含まれる元素含有量を調べます。これらの調査で得られたデータの時間変化から、超巨大噴火直後から現在までの間にその火山の下にどのような特徴を持ったマグマが存在してきたのかを読み解いています。マグマの活動履歴は未来を知る鍵です。数十万年におよぶ火山活動史と、それに伴う噴出物(火山岩)を詳しく調べることにより、超巨大噴火を引き起こしうるマグマの再蓄積に関する手がかりを得たいと考えています。



教育地域科学部
学校教育課程 理科教育講座

三好雅也先生

私たちの活動を皆さんに知ってもらえるよう、地学教室HPを開設しました! <http://earthscience-uf.net>

と、雲仙普賢岳噴火(平成3年)のおよそ1千万倍程度の量です。実は日本だけでも過去10万年間に少なくとも12回のカルデラ噴火が発生しています。約7300年前に発生した鬼界カルデラ噴火は、南九州の縄文文化を壊滅させたといわれています。

カルデラ噴火には未解明な部分が多く、物理観測データから噴火を予測することが現状困難であるため、火山岩の研究から噴火の発生原因やそれに至るまでのプロセスなどを解明してゆくことが重要と考えています。このような未知への挑戦のワクワク感や火山活動のダイナミックな魅力は、私のこの研究の原動力となっています。

身近でないものを説明する工夫

火山やマグマというと、なんだか我々の身近ではないような気がしますが、実は日本には世界の活火山の1割以上があります。日本は、いわば火山国です。しかし日本における火山教育はまだ充実しているとはいえません。そこで、皆さんに火山についてもっと興味を持ってもらえるように、身近なものを使った火山現象の再現実験にも力を入れています。例えばオーブンキャンパスでは、ゼラチンとラー油を注入して、マグマが地盤を割って上昇する様子を再現しました。このように台所にあるような身近なものを使って、身近ではない火山への理解を深められる教材を考えていま

今ハマっていること★



教材集めの一環として、珍しい石を「コレクション」しています。大阪や東京などで開かれるミネラルフェアへ行くこともしばしば。隕石なども持っていますよ! 興味のある方は研究室へどうぞ。



ゼラチンとラー油でマグマの上昇を再現

産婦人科医の視点から 新生児を治療する



医学部器官制御医学講座
産科婦人科学領域

西島浩二 先生

研究について

周産期における母体および胎児の管理が専門です。医員時代に、岡山県の倉敷中央病院小児科で半年間研修したことがきっかけで、早産で産まれた超低出生体重児の研究も行っています。新生児医療の進歩により、超低出生体重児の多くが生存可能な時代になってきました。しかし、消化管機能の腸管の未熟性に起因する壊死性腸炎は50%以上の高い死亡率を示すことが知られています。この壊死性腸炎の予防には、母乳やプロバイオティクス(乳酸菌)を用いる研究等が進められていますが、その有効性に関してはまだ統一した見解が得られていません。そこで、産婦人科医の視点から胎児の胎内環境に着目し、新生児にとってより自然で身近なもの

を用いて予後の改善に繋がられないか研究しています。

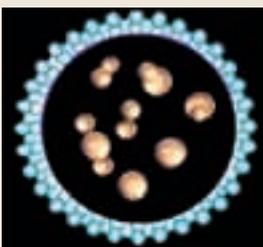
胎脂はなぜ、羊水中ではがれおちるのか？

早産で産まれてきた超低出生体重児には身体全体に胎脂が付着している一方で、妊娠後期では、羊水に急激な濁りを生じ、成熟期に達した胎児の胎脂は胎内で剥がれ落ちてしまいます。出生時に保護フィルムとして働くといわれている胎脂が妊娠後期に剥がれ落ちてしまうという事実に着目し、従来呼吸を円滑にする働きを持つ肺サーファクタントと呼ばれる物質が、羊水中で胎脂を取り囲んで「ミセル」と呼ばれる分子集合体を形成し、羊水中に分散するため、羊水が濁りを生じることが明らかになりました。

ミセルは、母乳が腸管から吸収される際に作られることがわかっており、胎児が胎



早産児(左)は出生時に胎脂が付着(右は成熟期に達した新生児)



サーファクタントミセル(イメージ)

内で嚥下する羊水と、新生児が摂取する母乳の両方に存在するという共通点から、ミセルが腸内環境を整える働きを持つのではないかと考えました。肺サーファクタントと胎脂の複合体(サーファクテンミセル)をウサギの羊水腔内に投与する動物実験を行うと、ミセルが小腸に到達し、未熟胎児の腸機能を正常化させる効果が見られました。次いで、肺サーファクタントと胎脂にはラット新生仔の壊死性腸炎に対する予防効果があることを明らかにしました。(この研究成果は今年4月の「日本産科婦人科学会」周産期医学部門で優秀演題賞を受賞)

一人でも多くの出生児を 健やかに

現在の少子高齢化社会においては、早く産まれざるを得なかった超低出生体重児を後遺症なき生存に導くことの社会的意義はきわめて大きいと考ええます。臨床応用に至るには、多くの課題がありますが、子どもたちにとって負担が少なく、自然で優しい治療法(予防法)の確立に向け、あらゆる可能性を探っていきたく考えています。

今回の研究は本来小児科分野の研究ですが、科や学部を超えて研究に取り組むことで成果が産まれることもありま。現在、工学部の先生との共同研究も進行中です。学生のみならず、専門分野のみならず、自らいろいろなところに出かけて、異分野に飛び込んでいくことで新たなアイデアが生まれ、ブレイクスルーが起こるのではないかと思います。

今ハマっていること★

昔からプロレスが大好きです。今は時間がなくてテレビ観戦もままなりません。自分のデスク周りにおいているプロレスのフィギュアたちに癒されています。





『型にはまらない』 加工技術



大学院工学研究科
機械工学専攻

大津雅亮 先生

コンパクト、省エネの裏側

皆さんが使っている携帯電話やデジタルカメラなどは、5年前のもの比べてみると、ずいぶん小さくなって様変わりしています。こうしたデジタル製品の小型化が進むと、中の部品はどのくらいの大きさになっているのか、想像ができますか？

最近のスマートフォンなどの電子機器には欠かせない次世代 MEMS：MEMS（微小電子機械システム Micro Electro Mechanical Systems）と呼ばれるシステムは、小さいものだと0.5mmくらいの大きさで、高精度、省エネルギー性に優れています。情報通信、医療、自動車産業等で広く応用されており、身近なところでは、距離情報や速度を読み取る加速度センサや赤外線

などのセンサ、血圧や血管を計測する流体・気体制御などがあります。

このような電子部品を生産するには、極めて緻密に出来た金型に材料を流して部品を作りますが、作りたい部品の小型化が進むとその部品をつくる金型や工具も小さくなり、両方の生産が難しくなっています。

小さくて薄いものを 正確に曲げる難しさ

私が行っている研究は、レーザーや火花放電を使って0.1mmくらいのシリコンやガラスなどを変形させる「ダイフリーマイクロ・ナノフォーミング」(材料の)金型が不要な加工法の開発です。文字通り、金型を使わずに、レーザーで金属板を変形させる加工法は以前にもありましたが、誰もがシリコンを曲げることはしていませんでした。そ

れは経験的に金属は曲げられる材料だけれどもシリコンやガラスは割れやすいので曲げられないという固定概念にとらわれていたからだと思えます。私はこのような固定概念にとらわれず、「型にはまらない」発想から次世代 MEMS に使われるようなシリコンウエハーや金属薄膜を高精度に曲げ、角度を維持することに世界で初めて成功しました。このように微細な角度調整ができることは、多くの技術者の要望に応えることに繋がります。



“今までにない”を生み出す

日本は戦後の高度成長期に欧米の先進技術を取り入れて真似をすることによって発展し、科学技術を世界的に牽引する立場にまで成長しました。ところが、現代は今までに無かったことを考えなければなりませんから、既成

概念にとらわれないよう、「型にはまらない」が必要になってきます。

私は「シリコンの卵」がとても好きです。「シリコンの卵」とは、誰にでもできることを最初にすることが難しいということ、誰も直立させられなかったゆで卵をシリコンが机にぶつけてへこませて簡単に立てて見せた逸話からきています。このように発想を転換することで、聞いてしまえば大したことがないことでも、多くの人が今まで気がつかなかったことはたくさんあります。難しいことを考えて、難しいことをやるのは、ごく一部の人のしかできませんが、「型にはまらない」発想から「シリコンの卵」を行うことは誰にでもできます。皆さんも「型にはまらない」ことをやって大発見・大発明をしてください。

今ハマっていること★

自宅近くの用水路にはザリガニがたくさんいて、子供の夏休みのラジオ体操の後に毎日子どもと一緒にザリガニ釣りをしていました。自宅には釣ったザリガニの他に金魚やミドリガメなど水生動物をいっぱい飼育しています。



国際会議でトリプル受賞

原子力・エネルギー安全工学専攻 飯井研究室



(左から) 飯井研究室の伊藤さん、Luさん、辻さん

7月16日〜19日にカナダ・トロントで開催されたASME 2012 Pressure Vessel & Piping Division Conference (米国機械学会主催) 圧力容器と配管に関する会議のセッションにおいて、工学研究科原子力・エネルギー安全工学専攻飯井研究室の3名が受賞しました。

博士後期課程1年「Luさん」は「Prediction of lower bound fracture toughness in the transition temperature region by T₃₅₄-stress」と題した発表で優秀講演賞を受賞。放射線が原子炉の

圧力容器に与える影響は監視試験片の寸法に依存し、小さな試験片は見かけ上高い強度を示すとされてきましたが、今回の研究により原子炉のように大きな構造物の実態強度が、T₃₅₄-stressを補助的に用いることにより正確に評価しうることを示しました。今後予想以上に経年劣化が進んだ原子炉の余寿命評価等に活用されると期待されます。

博士後期課程3年辻将隆さんは「Influence of circumferential flaw length on internal burst pressure of a wall thinned pipe」と題した発表で、博士前期課程2年伊藤嘉晃さんは「Study on the effect of axial flaw length on limiting load of axial flaw length on limit bending load of wall thinned straight pipes by large strain finite element analyses」の発表で、優秀論文賞を受賞しました。

辻さん、伊藤さんの研究は、原子力プラントの配管が薄くなる「減肉」という現象にスポットを当てた研究。減肉形状が限界強度に与える影響について実験と有限要素解析から検討を行い、保守的ではあるとされているけれども、限界に対する曖昧な強度余裕を定量的に評価可能とする研究です。

この受賞を通して辻さんらは、「長期に渡り行ってきた研究が認められて嬉しい、今後の活力にしていきたい」と意欲をにじませました。

がんばる学生を紹介

掲載されている方の所属、学年等は取材時のものです。



FC-Soromons のメンバー



テクニカルチャレンジ部門 プレゼンの様子



倒立二輪型移動ロボット

ロボット工学発展への挑戦!! テクニカルチャレンジ部門1位

FC-Soromons

5月3日〜5日に大阪工業大学で開催されたロボカップジャパンオープン2012大阪で福井大学チームのFC-Soromons (本学学生10名)が、ロボカップサッカー(中型ロボトリック)のテクニカルチャレンジ部門で1位を獲得。本大会は通常のロボトリックと異なり、単に技術や勝敗を競うだけでなく、研究的要素を盛り込むことが必要とされ、ロボット工学や人工知能研究を推進し、様々な分野の基礎技術として波及させることを目的としており、自律型移動ロボットの発展・技術研究発表の場としても注目されています。

テクニカルチャレンジ部門では、新規性やオリジナリティが最も重視され、FC-Soromonsは「倒立二輪型移動ロボットによる模倣学習のための身体部位マップピング」と題した研究を発表しました。

この倒立二輪型移動ロボットはセンサーで人の動きを検知できる subject を用いてロボットに人間動作の模倣学習をさせることにより、人間により近い蹴球動作を目指すというものです。審査員からは、このロボットが持つ、人工的にアンバランスな倒立振り制御による人間らしい動作の実現と、車輪走行によるスムーズな移動が可能な次世代サッカーロボットの研究を目標としている点が高く評価されました。

メンバーらは、チームの中で自分の役割を果たしながら、それぞれの強みを結集し、この倒立二輪型移動ロボットの開発に励みたいと語りました。こういった大規模な大会でポスターに他大学の学生や教員と技術交流しながら、リーグ全体のレベルを高め、今後のロボット工学発展につなげていきたいとしています。

視野を広げ、 目標を見つける海外研修



浙江理工大学サマープログラム

9月9日～13日までの3週間、本学学生11名が浙江理工大学（中国）を訪問。現地学生等とのグループワークや中国語研修、現地企業への訪問等を行いました。これは、グローバル社会で活躍できる人材へと成長するきっかけとなることを目指し、留学生センターが主催したものです。

参加した工学部2年の森安津紗さんは、「3週間という短い期間でしたが、さまざまな人との出会いがあり、多くの経験ができた、刺激的で充実した留学でした！」と語り、同じく教育地域科学部2年の黒田幸佑さんは「様々な国の留学生と出会えたことで、中国語だけでなく色々な国の言語も一緒に学ぶことができました。留学は「石」一鳥どころか三鳥、四鳥にもなりました！」と話してくれました。



浙江理工大学で中国文化についての講義を受ける参加者

英国大学視察および医療研修

9月8日～17日までの10日間、医学部看護学科では海外先進大学、医療施設視察を実施しました。看護師の専門教育において先進的な取り組みが多いイギリスの大学で学び、がん専門病院や地域と一体になって医療を行う病院、終末期医療を担うホスピスなどで研修を行うことで、自分の目指す看護師像を明確にしようというのを目的としています。

参加した医学部看護学科2年の山本真千さんは、「常に高みを目指し、勉強している。勉強すればするほど業務の幅も広がっていくので意識もすく高かった」と振り返り、同じく藤本佑衣さんは「日本の看護師より担当する業務が多く、責任も大きいと思うが、今後の自分の方向性を考える上で参考にした」と話していました。



ローヤルマーズデン病院にて

FACE

全日本大学フットサル大会出場！

フットサル部「さる部」

フットサル部の「さる部」は今年、全日本大学フットサル大会に出場を果たしました。「さる部」の当大会出場は2年連続3度目です。

「さる部」が結成されたのは4年前。前身であるフットサルサークル「さる」の一部のメンバーが「より真剣に練習し、試合に出場したい」という思いを持ち立ち上げました。創部メンバーは、監督などの指導者がいないことに苦労しましたが、専門書やDVDを見て練習方法や戦術を勉強するなど努力し、その困難を克服。結成1年で全日本大学フットサル大会に出場する強豪チームへと成長しました。その創部メンバーも昨年卒業し、現在は監督やコーチとして「さる部」を支えています。

8月31日、全日本大学フットサル大



全日本大学フットサル大会出場選手など。マネージャー募集中！

会1日目。「さる部」は同志社大学に12対0で敗北。続く東北大学との試合でも7対0で敗北しました。翌日、静岡産業大学との試合では、工学部の熊谷直哉さん（1年）、屋島大樹さん（4年）、松本啓さん（2年）が3点を奪取し健闘するも、9-3で苦杯を喫する結果となりました。

キャプテンである工学部の松本隼さん（3年）は、「全日本大会出場者のレベルの高さを改めて痛感しました。今後は、短い練習時間でも緊張感を持ちながら質の高い練習を行っていきます。また、練習試合も増やして実戦経験を積んでいく予定です。頭を切り替え、まずは9月末から行われる福井県フットサルリーグ優勝を目下の目標として頑張ります！」と意気込みを語ってくれました。



全日本大学フットサル大会の様子

学内には体育系・文化系あわせて100を超える部・サークルがあり、福大生の半数以上が所属しています。

超有名な!? サークルから意外と知られていないサークルまで、さまざまな部・サークルをご紹介します!

●『It's My Circle』に登場したいサークルのみなさんは広報室までご連絡ください。E-mail:sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

厳しくも、自由のびのび練習中!

サッカー部は「北信越大学生リーグ1部昇格」を目標に活動しています。この目標は、部員全員で決めたということもあり部内に浸透。日々自身の課題を検討し改善に努めるなど、目標達成のためモチベーション高く練習に励んでいます。

監督はサウルコス福井の初代監督である山下綱章さん。練習メニューの作成など戦力向上に大きな影響を与えています。

この部の魅力を「先輩・後輩関係なく、気軽に話せる雰囲気!」と語ってくれたのは副主将伊

藤修平さん(教・3年)。「フィジカルトレーニングなど辛いこともあるけど、チーム全体がゴールに向けて一つになっている時は本当に楽しい!」とも話してくれました。

北信越大学生リーグ1部昇格には、リーグ2部A・Bグループ上位2校によるプレオフ戦で少なくとも3位以内に入ることが必要不可欠です。現在(10月)サッカー部は、リーグ2部Aグループの試合に出場中。目標達成に向け、更なる努力を続けています!



目標に向かって全力疾走!

サッカー部

[練習日] 火・水 16:45 ~ 19:00
金 13:00 ~ 16:00
休日 9:30 ~ 12:00

[練習場所] 福井大学文京キャンパスグラウンド

[部員数] 35名(選手31名・マネージャー4名)

詳しい活動は公式HPでチェック★

http://www.geocities.jp/fukui_u_football/

部員募集中!

こんにちは。福井大学サッカー部です。現在も新入部員やマネージャーを募集しています。先輩後輩関係なくとも楽しくやっけていける部活だと思っています。興味がある方は文京キャンパスのグラウンドで練習しているので気軽に見学に来てください。



大学祭には、毎年模擬店を出店しています



練習はいつも一生懸命!

現在の登録数
【文京】体育系60／文化系35
【松岡】体育系25／文化系20

* It's My Circle

楽器いらず、いつでもどこどこでもハモれます！

医学部のア・カペラサークルは、昨年創部の新しいサークルです。医学科2年で代表を務める酒井紫帆さんが、自由にいるんな歌をハモれるア・カペラを歌いたい！と一念発起し、サークルを結成。同級生や看護学科の友人に声をかけ、昨年10名で発足しました。

も睨祭や外部の施設を訪問する予定です。現在は、2年生部員6名、1年生部員6名が所属。学年でグループに分かれて練習しています。部員の皆さんは「ア・カペラは、さまざまな曲をメンバーに合わせて自由にアレンジでき、そのつくりあげる過程がとても楽しいです。それぞれの声に合わせて音の高さも変えることができるので初心者でも大丈夫！ うまくハモれた時はとても充実感があります！」と話してくれました。



ハモる楽しさ味わいませんか？

ア・カペラサークル

【練習日】 1年生 月・水・金 昼休み
2年生 火・木 昼休み
【練習場所】 医学科講義棟
第1、第2、第3小講義室のいずれか
【部員数】 12名

詳しい活動はケータイサイトでチェック★
<http://id54.fm-p.jp/426/fmacappella/>



1年生グループもがんばっています！



まずは発声練習から

部員募集中！

ア・カペラは6名程度がグループになり、主旋律を歌うリード、リズムを刻むボイスパーカッション、コーラスなどのパート分けが必要。現在1年生グループにはボイスパーカッション担当が、サークル全体としては低音パートを歌える部員が少ないため、特に男子部員を募集中です。女子部員も大歓迎なので歌が大好きな方は、一度練習をのぞきにきてはいかが？



昨年の介護施設でのコンサートの様子



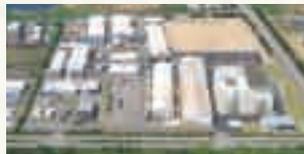
福大生の 就活ノート

学生が企業の人事担当者へ、会社の魅力や特長、求める人物像などの率直なご意見をインタビュー。あなたの学生生活を有意義に過ごすためのポイントが隠れているかもしれません。今回は、田中化学研究所 総務人事部 人事チームの皆様にご取材しました。

会社情報

株式会社田中化学研究所

事業内容：電池用正極材料の製造、販売など
所在地：福井県福井市白方町45-5-10
従業員数：199名(平成24年3月末現在)



我が社は開発・研究力が強みです！

― 事業内容を教えてください。

当社は福井に本社を置き、主に携帯電話やパソコンなどの充電式電池に使用される正極材料を製造する会社です。正極材料とは、プラス電極の電池材料のことです。社名に「研究所」と掲げているように、研究開発に自信があり、独自の技術で特許を取得し、他社との差別化を図っています。

最近では電気自動車にも当社の技術が用いられており、市場からの需要が高まっている分野です。その分、技術や価格競争も激しく、競争相手は世界に広がっています。競争を勝ち抜き、当社の製品が「デファクトスタンダード（＝市場における事実上の基準）」となるべく、社員一同、日々研究開発に励んでいます。

着眼点は「専門性×人間力」

― 求める人物像を教えてください。

技術開発職をメインに採用活動を行っているため、当社の専門分野に近い研究を大学で行っている、即戦力として活躍できるような学生が魅力です。ただ、研究は個人ではなくチームで行うものでもあります。そこで専門

性と同時に、「周囲との協調性」があるかどうかも重視しています。会社には大きな目標があり、それが部門やチーム、さらに個人へと振り分けられていきます。目標達成に向けて、仲間と協力しながら、「何が何でも達成するぞ」という強い気持ちで自らの役割を果たすことが求められます。

また、よりよい成果を生み出すには、日々の業務においてお客様とコミュニケーションを取り、信頼関係を築くことが重要です。お客様の要望をしっかりと汲み取る理解力や自分の意見を的確に伝えるプレゼンテーション能力など、総合的なコミュニケーション能力も欠かせない資質です。

実際に採用活動を行っていて印象に残るのは、自分の意志を持った学生や積極的に質問する学生です。さまざまな視点から、当社に合った学生か、入社後どのように活躍してくれそうかを総合的に判断しています。

目標を持ち、全力で励んで！

― 福大生へメッセージをお願いします。
私たち製造業は、日本の国際競争力を復活させるべく先頭に立って引っ張っていく立場にあると思っています。そのた

めには、皆が同じことをするのはなく、一人ひとりが独自の高い目標を持ってそれに向かっていくという強い意志が必要だと感じ、業務にあたっています。

福井大学生の皆さんにもぜひ、「目標達成への強い意志」を学生のうちから持ち、学業や研究に励んでほしいと思います。目標を持つことで計画的に行動することができたり、辛いことがあったときに乗り越えるモチベーションになったりすると思うからです。もし、目標が見つからないという学生さんいたら、先生や先輩など目標となる人を見つけて、その人に近づこうと頑張ってみてください。有意義な学生生活を送り、社会に出て行けるよう願っています。



(左から)横田さん、総務人事部長 田島さん、人事チームリーダー 高松さん、小林さん

No.
Date . . .

採用担当者に直撃!

就活あれこれ Q&A

合同説明会ではなかなか聞けないようなことを採用担当者にズバリ質問! 採用担当者のホネを教えてください。

工学部
2年 杉浦拓己(右)
1年 門前真理子(左)



Q 研究開発職は男性のイメージが強いのですが、女性も活躍できますか?

A 男性の割合が多いですが、女性研究員も数名おり、男性と同様に活躍しています! また、若手社員にもどんどんチャンスが与えられ、若いうちからさまざまな経験ができるのも特徴です。

Q 英語など語学力は必要ですか?

A 英語を話せるに越したことはありませんが、採用要件にはしていません。業務において、学会参加や論文執筆などで英語が必要な場合もありますが、研修の機会を設けるなどフォローしています。

Q 仕事以外でも社員同士の交流はありますか?

A ソフトボール大会をはじめ、花壇の美しさを競うコンクールなど部門対抗のレクリエーション活動が盛んです。その他、野球やフットサル、卓球などの部活・サークル活動もあり、幅広い世代の社員が楽しんでいます!

Q 必要な資格はありますか?

A 特にありません。採用時には、人間力などやどのような研究をしてきたのかを重視しています。

Q 仕事で辛いのはどんなときですか?

A お客様あつての仕事なので、時間的にも精神的にも大変なこともあります。そんなときは、その先の成果に向けてチームで協力して頑張っています!

就職支援室から

スタッフ リレーコラム

第2回

就職支援室長 青山傳治

お知らせ

詳細は事前に学科掲示板等に掲載します。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 10月12日(金)
筆記試験対策講座
メイクアップ講座 | 11月16日(金)
エントリーシート
作成講座(2) |
| 10月19日(金)
人事担当者による
業界・企業研究会(1) | 11月30日(金)
合同企業説明会攻略講座 |
| 10月26日(金)
人事担当者による
業界・企業研究会(2) | 12月7日(金)
面接対策講座(1) |
| 11月2日(金)
就活マナー&
県外就職対策講座 | 12月14日(金)
面接対策講座(2) |
| 11月9日(金)
エントリーシート
作成講座(1) | 12月21日(金)
企業内定者・公務員
合格者による就職相談会(1) |
| | 1月11日(金)
企業内定者・公務員
合格者による就職相談会(2) |

開室時間/平日8:30~18:15

福井大学では、高い就職率を重視するだけでなく、学生と企業のニーズのミスマッチを最小限に抑えることで定着率を高め、しっかりと社会に貢献してほしいと考えています。広い視野で企業研究をするために、企業やOBと触れあう場を多く提供します。できるだけ早い時期から積極的に

参加し、将来の夢や希望の実に繋いでください。就職支援室スタッフが、全力でサポートします。場所は大学会館1階です。何でも気軽に相談ください。



全員が安心して学べる 学級づくりを目指して

平成14年度教育地域科学部学校教育課程
言語教育コース卒業
越前町立城崎小学校 教諭

佐々木尚美さん

「教師になる」という強い思い

教師になりたいと思ったのは、小学校2年生のころ。担任の先生の姿に憧れ、友達と「先生ごっこ」をしていました。そんな憧れが使命感へと変わっていったのが、中学3年生の時。保育所から共に過ごしてきた同級生の男の子が、登校を渋るようになったことがきっかけでした。彼は、学校に来ても口を閉ざし、ずっと下を向いていました。こうなったのは何か理由があるはず。私は教師になって、悩みを抱える子どもたちの気持ちを理解し、辛い時に寄り添い、支えられる存在になりたいと強く思いました。そして、数年後、福井大学の教育地域科学部学校教育課程言語教育コースに入学しました。

飽きない授業、発見の連続

大学の講義は奥深く、新しいことを「知る」ことが楽しかったの覚えています。中でも、国語教育の三好修一郎先生の講義においては、先生の抱負な知識と巧みな話術に感心する日々でした。ゼミの仲間と取り組んだ教材研究では、作品に託された作者の思いや時代背景などを知ることで、作品がまったく別のものに見えるという体験を何度もしました。三好先生のように、聞き手を引き付ける面白い授業ができれば、授業をしている方も受けている方も楽しいだろう

な……。三好先生の講義の在り方や姿は、今でも私の目標となっています。

子どもたちの「心」を育てる

私は今、小学校で1年生10名のクラスの担任をしています。私の目標は「全員が安心して学べる学級」を作ることです。そのために、自己肯定感を高める「パーソナルポートフォリオ」作りを取り組んだり、言葉の影響力を伝えるために「ふわふわ言葉・ちくちく言葉」の指導を継続的に行ったりしています。子どもたちが気になりな言動には理由がある。だから、一人ひとりの心の中にあるもの、背景にあるものを見て、それぞれの子どもの時に必要な言葉をかけてあげることが心がけています。そして、子どもたちには「みんなはこれから先も一緒に勉強してい



教育実習での1コマ



野外実習で学部友人たちと



く仲間。何かあった時には、友達を守ってあげてほしい」という願いを日々、伝えるようにしています。

今、教師を目指している学生の皆さんには、スポーツやアルバイト、旅行など、さまざまな体験や出会いを通して、多くの感動や達成感を味わってほしいと思います。自分の経験が子どもたちを理解することに役立ち、自分自身の支えにもなると思うからです。

ご近所者のひとり言

福井大学常勤監事
舟木幸雄



今まで学校卒業後ずっと民間企業におりました。現在は本学の「常勤監事」という立場で、日々新鮮さを感じつつ緊張感と好奇心を持ち、と同時に田原町で育ち・生活しているご近所者として、少しでもお役に立てたらと思っています。ご近所として特に思い出すことは、私の通学していた小・中学校へ、教育実習の学生さんが毎年来られ、よく教え・遊んでもらったことです。(その頃は、春山小、明道中が本学の附属学校の役割でした) 教生先生(と呼んでいたと思います)の一生懸命さが今も忘れられません。

たまたまこの原稿を書いている時、今年の全国学力・学習状況調査の結果が発表され、福井県は小・中学校ともに5年連続でトップクラスとのこと。福井県の先生は本学出身の方が多く、その功績は大ということですね。

また5年といえば、就職率ランキングも複数学部を有する国立大学で5年連続1位を獲得したことも報道されました。加えて、ご近所として云いますと福大生の皆さんが関わる「たわら屋活動」・「雑木林を楽しむ会活動」等も、本当に有難いですし誇りに感じる事です。どうか皆さん、先輩の努力・伝統を受け継いでいって

ほしいと思います。

最後に蛇足ですがひとこと。私は青春時代というのは何事も経験ですので、「見る前に跳べ、そして悩み、語り合え」だと思っただけでしたし、云ってきまして。実はこのことは、青春時代だけではありません。ご存知のように現代社会は、ものすごいスピードで動いています。あらゆる場面で動きながら考えざるを得ない状況が起こるわけで、毎日が試行錯誤です。同じような意味で、俳優で読書家であつた児玉清氏は「Win now, Pay later」を紹介しています。ですからこのような気構えを今から習慣化しておくことは、非常に大切というのが実感です。皆さんのチャレンジに期待しています。

私のお気に入りの一冊

最近読んで楽しかった本です。一度、皆さんも手にとって触れてみてください。読みやすくもおもしろいですよ!

- 「居眠り磐音 江戸双紙」シリーズ
佐伯 泰英著(双葉文庫)
- 「すべては今日から」
児玉 清著(新潮社)

※図書館(大学、県立、市立)の利用をおすすめします。何といても効率的、経済的です。

保健管理センターから

保健管理センター 利用のススメ

保健管理センター

李 鍾大

インフルエンザの季節です

インフルエンザは、日本列島では例年冬季に流行します。11月下旬〜12月上旬に始まり、翌年の1〜3月頃に患者数が増加し、4〜5月に減少していくというのが通常の流行パターンです。毎年の事ですが、ご注意ください。

インフルエンザに感染すると突然の高熱と全身倦怠感・筋肉痛などの全身症状が出現し、通常はほぼ同時期に咽頭痛やくしゃみ・咳などの呼吸器症状を伴います。肺炎を合併して重症化する可能性があります。肺炎を合併しない。通常は大都市圏で流行が始まり、福井のような地方に広がって来ますので、感染情報をごまめにチェックしてください。

インフルエンザ予防の基本はワクチン接種で

す。自分を守るためにもご考慮ください。特に身近に乳幼児や高齢者がいらっしゃる場合は、シーズン開始前にぜひとも予防接種を受けておいてください。また、インフルエンザはくしゃみ・咳を介した患者呼吸器飛沫の吸引あるいは接触(飛沫感染・接触感染)により感染します。流行期には不要不急の外出を控えるとともに、うがい、流水・石けんによる手洗いをこれまで以上に心がけましょう。また、「咳エチケット」も必ず実践してください。

残念ながら、診断・治療を保健管理センターで行うことは出来ません。流行拡大の源となりうる感染者がセンターに休養に來られるのも望ましくありません。感染が疑われる場合は、速やかに近くの医療機関で診断(治療)を受けてください。欠席が必要となる場合は教務係への連絡を忘れずお願いします。

利用時間について

文京キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-27-8513

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3火曜日	13:00～15:00(予約制)
健康相談(婦人科医師)	第4木曜日	15:00～17:00(予約制) ※夏季・春季休職中、10月はお休みです。
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	8:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	8:30～17:00

松岡キャンパス 相談の予約は、事務室へお願いします。TEL.0776-61-8575

相談内容	相談日	受付時間
健康相談(内科医師)	第1・2・3金曜日	15:00～17:00(予約制)
健康相談(整形外科医師)	第2・4火曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(産婦人科医師)	第1・3水曜日	16:00～17:00(予約制)
健康相談(精神科医師)	第1・3水曜日	17:00～18:00(予約制)
カウンセリング(臨床心理士)	月曜日～金曜日	9:30～17:00(予約制)
一般相談(看護師・保健師)	月曜日～金曜日	9:00～17:00

※「学生総合相談室(文京)/M☆station(松岡)」もお気軽にご利用下さい。
内容:学生生活を送る上での悩み相談など
詳細:学生総合相談室(0776-27-9986)/M☆station(0776-61-8802)



保健管理センタースタッフ(文京)



保健センタースタッフ(松岡)

We LOVE 福大

vol. 7

徹底説明! ~敦賀キャンパス~

みなさんは「敦賀キャンパス」を知っていますか？最近開設された敦賀キャンパスについて詳しく知っている学生は数少ないのではないのでしょうか。そこで私たち学生広報スタッフは敦賀キャンパスを取材し、どんなキャンパスなのかを徹底的に調査してきました!



敦賀キャンパスで開かれた中間発表会の様子

敦賀キャンパスの建物は東京の建築デザイナーが設計しました。ロビーは展示コーナーを兼ねています。廊下から見える中庭は近代的なデザインで、木が空に向かって自由に枝を伸ばし、見ている人に落ち着きを与え、開放的な気分をさせてくれます。また、報告会の後などにはテーブルや椅子を出して参加者全員で懇親会をすることもあります。

敦賀キャンパスはこんな建物!



大実験室1

広い実験室にたくさんの測定機器があります。これらは原子炉に使用される鋼材の物性や燃料ペレット

こんな実験室があるよ!



中間発表会後開かれた中庭での懇親会の様子



国際研究室で研究する外国人研究者

に使うウランを原料とするセラミックスの耐熱性を調べたりします。大実験室は線路から離れているのでノイズが少なく、金属の表面を観察する電子顕微鏡は文京キャンパスにある電子顕微鏡よりも高い



機器について説明する福元先生

院生室はこんな感じ!



院生室の様子

国際研究室ではフランスのINSIS(原子力科学技術高等学校)所属の3名の外国人研究者が共同研究を行っています。敦賀キャンパスの院生室では、一つの院生室にいろいろな研究室の学生をミックスして他の研究室の学生との交流を図っています。ゆくゆくは、日本人学生と留学生との異文化交流の場としても整備していきます。

敦賀キャンパスってこんなところ!

キャンパス開設理由!

「福井大学附属国際原子力工学研究所」は、平成21年4月に「世界

トップレベルの特色ある原子力人材育成及び研究開発を行い、環境

と調和した持続的なエネルギー供給基盤を持つ世界の構築に貢献することをスローガンに文京キャンパスに開設されました。今年3月2日に、同研究所が敦賀市に移転したことに伴い、新たに敦賀キャンパスを開設。床面積

5700平米のキャンパス建物に、東日本大震災での福島第一原子力発電所事故を受けて新設された「原子力防災・危機管理部門」を加えた7部門に教職員30人、学生27人が在籍し、日夜研究を行っています。

先生&学生へインタビュー!

安田伸宏教授

福井大学附属国際原子力工学研究所
原子力防災・危機管理部門 所属
出身 身：岐阜県
研究テーマ：「放射線の可視化測定」
好きなもの：お酒とパンダ。
特にパンダは、中国に
行った時は必ず見に行く。



—どのような研究を
されているのですか？

見えない放射線を「目に見え
るようにして測る」研究をして
います。例えば、国内外の研究
所と共同で、宇宙を飛び交う
放射線や加速器からの粒子線
を顕微鏡などを用いて視覚的
に線量を測る研究です。

—以前はどのようなお仕事を
されていましたか？

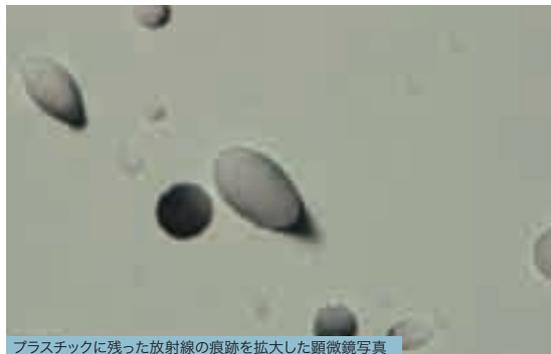
3月までは千葉県の放射線医
学総合研究所(以下、放医研)で、
同様の研究をしていました。原
発事故の際は国の対策本部にお
いて、怪我をした方々を病院や

見えない放射線を視覚的に測る

放医研に搬送する手配や、避難
される方々のスクリーニングの
手配などをしていました。研究
の成果は、宇宙飛行士の被ばく
測定や原発事故の作業員の被ば
く測定にも役立っています。

—学生へのメッセージを
お願いします。

他の学部 of 学生たちにも放
射線について正しい知識を学ん
でほしいです。例えば、教育地域
科学部の学生が教員になつた
際に、学んだ原子力防災・放射
線の正しい知識を児童・生徒に
教えてくれることで、災害に強
い地域になると思います。



プラスチックに残った放射線の痕跡を拡大した顕微鏡写真

四方章仁さん

原子力・エネルギー安全工学専攻所属
出身 身：京都府出身
出身 学科：機械工学科
研究テーマ：「TEMによる照射材の
転位挙動観察」
放射線が材料にどのような影
響を及ぼすのかを透過型電子顕微鏡(TEM)
で観察・考察する。



—いつから原子力に興味を
持ちましたか？

4年生に進級する直前に発
生した東日本大震災をきつか
けに、原子力に対する正しい知
識を持ちたいと思い、興味を持
ち始めました。学んでいく中で
原子力はさまざまな分野と関
わっているため幅広い知識が必
要であると実感することが出
来ました。

—研究のススメ方は？

私が行っている研究は若狭の
研究所や京都大学に月1回訪
れて実験を行います。その1回
で求めている結果が出るよう

二期一会の精神で実験にのぞむ

事前には十分議論し、二期一会の精
神をもって実験に臨んでいます。
—東京キャンパスとの違いは？
敦賀キャンパスは東京キャン
パスに比べて小さいですがキャン
パス全体で仲が良いです。ま
た遠隔授業を使うことで東北
大学や大阪大学の授業を受講
し、各大学と遜色ない授業を
受けることができます。

—休日の過ごし方は？

休日でも研究室にいたことが
多く、研究や会話をして過ごし
ます。何気ない会話の中でも自
分がまだ知らない原子力の知識
について知ることが出来ます。



研究室で勉強する四方さん

福井大学広報センター
マスコミ・キャラクター
広福くん



今回調査した敦賀キャンパスには、みなさんの知らない実験室や設備があったのでは
ないでしょうか。これを機に敦賀キャンパスや原子力に興味を持っては？

学生広報 スタッフ 募集中!



学生広報スタッフによる取材風景

学生広報スタッフを募集
しています。福井大学生
なら誰でもOK! 企画・
取材・広報誌作成に興味
のある人、大歓迎です。希
望する人は気軽に連絡し
てください。一緒に楽しく
福井大学の魅力を発見
して広めていきましょう。



福井大学広報室

Tel / 0776-27-9733

E-mail /

sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

【メールへの明記事項】
タイトル：プレスタ応募

内 容：氏名、学部(研究科)学科(専攻)、学年、
住所、携帯電話、E-mail、応募動機

※ご記入いただいた個人情報学生広報スタッフの活動
にのみ使用いたします。

医学系研究科・工学研究科 組織再編！

さらに魅力ある専攻に！

地域医療の担い手になりませんか？

医学系研究科は、博士課程を平成25年度に再編します。現在の2専攻を1専攻3コースにし、全国の大学院で初めて地域医療を担う医師を養成する「地域総合医療学コース」を新設。従来の基礎医学研究者や高度専門医療人の養成に加え、将来の高齢人口増加や過疎化を見据え、地域に貢献できる臨床研究や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医、ER救急医、家庭医の養成を目的として今回の再編となりました。

なお、地域医療に関しては既に医学部でも多くの取り組みを実施しています。8月21～22日には、本学医学部地域医療推進講座が福井県、地域医療振興協会福井県支部、嶺南医療振興財団と共催で「福井県学生地

域夏期研修2012」を開催。将来、福井

県内で地域医療を志す本学医学部福井県健

康推進枠奨学生、自治医科大学学生、嶺南医

療推進財団奨学生の約29名が参加し、嶺

南地域8力所の病院・診療所でそれぞれ地

域医療の現場を見学しました。杉田玄白記

念公立小浜病院で研修した新谷万智子さん

(医・4年)は、「診療所の研修には参加し

たことがあったので、地域の中核病院を見

たいと思います、こちらに来ました。どのよ

う治療を行っているのか学びたい」と、山口

愛奈さん(医・4年)は「小浜出身で、小

さいころから家族で受診していました。地元

の病院が持つ役割を今後は内側から見たい

と思っています」と話していました。

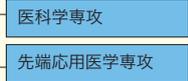
皆さんも、地域住民の健康を守る地域医

療を担いませんか？

医学系研究科再編

博士課程

現在



改組後

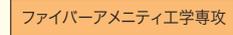


公立小浜病院での研修の様子

工学研究科再編

博士前期課程

現在

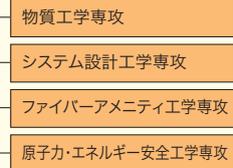


改組後



博士後期課程

現在



改組後



「繊維」の名称復活！
博士後期課程は1専攻に！

工学研究科では平成25年度に博士前期課程、博士後期課程を改編します。

博士前期課程では、独立専攻である「ファイバー・アムニティ工学専攻」が「繊維先端工学専攻」と改組され、本学に繊維の名称を冠した専攻がおよそ四半世紀ぶりに復活します。この背景には、新しい繊維材料が宇宙・航空産業や医療機器など最先端の分野で素材として欠かせないものとなっている現状があります。この改編により、繊維に特化した教育・研究を行うシステムを整え、ナノファイバーなどの先端研究を展開し、地域のニーズに添えていくと共に新しい繊維技術立国日本を支える原動力となる「繊維マインド」を持った人材を育成します。さらに学部段階から繊維のことを学べるように「先端繊維科

学副専攻コース」を設置します。本コースでは、「繊維とは何か？」といった基礎から、工場見学などを通して繊維産業の現場まで学べるカリキュラムが提供されています。

一方、博士後期課程の改編では、従来の博士研究の中での教育から、討論形式科目や他研究室でのゼミやインターンシップなどの実践的教育が中心の体系へと中身を変えます。今まであった4つの専攻を総合創成工学専攻として統合することで、個々の学問体系に縛られることなく総合工学的視点に立った高度な専門技術者や研究者を育成していきます。これを読んで、繊維の勉強をしてみたい、あるいは幅広い視野を持った高度専門技術者や研究者になりたいと感じた人は、ぜひ、博士前期課程繊維先端工学専攻、博士後期課程総合創成工学専攻の門をたたいてみてください。



Topics * 2

アイデア求む！ 「福井発！ビジネスプランコンテスト2012」

地域産業の担い手となる起業家の創出・育成や新たなビジネスの発掘を目的に、福井市等が「福井発！ビジネスプランコンテスト2012」を開催します。このコンテストは、2004年から毎年開催されており、多くの福井大学関係者が入賞を果たしています。本年度は、皆さんの中にあるアイデアをビジネスプランに変えるサポートとして、ビジネスプラン作成講座を学内にて実施しています（次回は10月24日、アカデミーホールにて開催）。

是非、この機会に挑戦ください！



ビジネスプラン作成講座の様子

プラン提出締切：11月9日(金)
応募資格：県内の大学に在籍する学生など
顕彰：賞金総額100万円
詳細：福井市HPにて
※プラン作成に係る相談事項は、
産学官連携本部 吉長准教授まで
(E-mail: yosinaga@u-fukui.ac.jp)

Topics * 3

福井大学 新技術説明会

9月4日、JST東京別館ホール（東京）にて、福井大学新技術説明会を開催しました。これは企業などを対象に、発明者自らがライセンス・共同研究可能な技術を紹介するもので、約80名が来場。体外受精に用いる良質の卵子選別のためのペプチドマーカーなど7つの新技術が発表されました。

発表後は個別相談に多くの申し込みがあり、今後新たな技術移転が期待されます。



企業関係者などに新技術を発表する発明者

大学の最新情報をお届け！  福大 Topics

Event Calendar

イベントカレンダー

大学行事に加えて、在学生も参加可能な公開講座やシンポジウムなどをご紹介します。充実した大学生活を送る参考にしてください。
詳しくは大学ホームページでチェック

10月

北陸三県大学学生交歓芸術祭(～11月)	富山県
13～14 晩祭	松岡
12～18 キャンパスイルミネーションin松岡	松岡
14 スポーツ公開講座「フライングディスク入門」 教育地域科学部芸術・保健体育教育講座 准教授 水沢利栄ほか	坂井市
20 公開講座「福井の古道探訪—古代北陸道の推定ルート—」 教育地域科学部社会系教育講座 准教授 門井直哉ほか	学外
「日本の原子力立地 福井県における防災危機管理—安心できる備えのために—」	敦賀市
21 福井大学 きてみてフェア2012	文京
公開講座「東日本大震災(3.11)で何が起ったのか？」 地域環境研究教育センター長 福原輝幸ほか	文京
公開講座「太陽電池開発に夢をのせて」 工学研究科電気・電子工学専攻 特命教授 山本農勇	文京
22～28 キャンパスイルミネーションin文京	文京
24 公開講座「第11回新しい理科学習のかたち」 教育地域科学部理数教育講座 准教授 浅原雅浩	文京
27 平成24年度医学部解剖体合同慰霊祭	松岡

11月

17 公開講座「体験ふむむ数学クラブ」 教育地域科学部理数教育講座 准教授 西村保三	文京
---	----

12月

24 公開講座「福井大学発 最先端研究～明日への挑戦～」 「がん免疫トランスレショナルリサーチ」 医学部内科学(2)領域 教授 中本安成 「臨床でのうつ病、分子から見たうつ病」 医学部精神医学領域 講師 小俣直人	文京
災害ボランティア研修会	文京
25 公開講座「福井県のコウノトリ放鳥計画 ～環境保全のシンボルか、鳥に偏った愛護活動か～」 地球環境研究教育センター 准教授 保科英人	文京
8 パワーアップ!「大満足!アフリカの太鼓」第5弾 教育地域科学部芸術・保健体育教育講座 教授 橋本龍雄	文京
15 公開講座「『異質な語り』に耳を傾ける ～マスメディアの言語と藝術の言語」 教育地域科学部芸術・保健体育教育講座 教授 宮崎光二ほか	文京
公開講座「福井県における雪害とその対策 ～路面凍結、道路融雪、屋根雪を科学する～」 工学研究科建築建設工学専攻 研究員 寺崎寛章ほか	六呂師山荘ほか
公開講座「体験ふむむ数学クラブ」 教育地域科学部理数教育講座 准教授 西村保三	文京
22 公開講座「福井大学発 最先端研究～明日への挑戦～」 「ディスプレイの新しい世界 ネーザーディスプレイ」 工学研究科電気・電子工学専攻 教授 勝山俊夫 「生物のからだを作るナノファイバー～再生医療へのアプローチ～」 工学研究科ファイバー・アミニティ工学専攻 准教授 藤田 聡	文京

学生生活応援！

学生サービス課からのお知らせ

多目的ホールをご存じですか？

使わなくなったボイラー室が、防音対応、エアコン完備の快適なホールにリメイクされました。7月の供用開始から、学生の音楽系サークルやダンスサークルの練習や発表会、生協の卒業式衣装展示会、オープンキャンパスなど、いろいろなシーンで利用されています。折りたたみ机と椅子を収納した倉庫、男女別トイレを備えており、学生の課外活動だけでなく、集会などにも利用できます。今のところ、利用者は学生が中心ですが、教職員も利用できます。原則として飲食禁止で、使い終わったら利用者が掃除してください。大型のモップも準備してあります。どんなホールなのか一度見てみたい方、利用を希望する方は、学生サービス課までご連絡ください。利用日の2週間前から予約ができます。

また、多目的ホールの他に、大学会館2階にあった集会室に変わるものとして、教育地域科学部旧2号館の3階を学生の活動の場として貸し出しています。全部で4室あり、リメイクは行っていませんが、比較的大きな部屋でエアコンが使え、折りたたみ机や椅子も用意してあるので、看板作成などの作業にも向いています。誰でも自由に使うことができますが、多目的ホールと同様、事前に学生サービス課への申し込みが必要です。

■学生サービス課 0776-27-8403



多目的ホールの内装



多目的ホール外観

教育地域科学部旧2号館
3階を学生活動の場として
貸し出し中!

多目的ホール



福井大学公式Facebookページを更新中!

大学からの情報を広く発信するためにFacebookページを随時更新しています。アカウントをお持ちでない方にもご覧いただけます。アカウントをお持ちの方はぜひ「いいね!」をお願いします。

<http://www.facebook.com/fukui.univ>



Twitterでも 情報発信中!

福井大学広報センター

@fukudai_koho

編集後記

文京キャンパスの大学会館2階に10月、交流スペース「グローバル・ハブ」等が完成したことにちなみ、今号の特集では「グローバル」にスポットを当てました。留学など、異文化と繋がることは勇気があることかもしれませんが、ただ、世界への扉を開くことはあなたの更なる成長に繋がります。是非、勇気を出してグローバル社会への1歩を踏み出してください。

今のあなたの思考と行動が、未来のあなたをつくります。

—マーフィー—

Editor's note

本冊子の感想を教えてください

広報誌「ふくだいプレス11号」を読んだ、皆さんの感想を教えてください。アンケートに回答いただいた方の中から抽選で10名様に福大グッズをプレゼント!

【応募方法】

QRコードもしくはURLからご応募ください。

応募締め切り：11月30日(金)

<http://www.u-fukui.ac.jp/m/>



プレゼント

(実物とは異なる場合があります)

みなさまからのご応募、お待ちしております!

ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの送付及び、お問い合わせ・ご意見をいただいた際のご連絡に使用させていただきます。

ふくだいプレス 第11号

発行日/平成24年10月 発行者/福井大学広報センター
TEL: 0776-27-9733 E-mail: sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp